

各 位

(社) 愛知県病院協会 会長 稲垣春夫  
(社) 愛知県医療法人協会 会長 下郷 宏

## 『公立病院改革ガイドラインを考えるセミナー』

総務省から 2008年 4月 15日「公立病院改革ガイドライン Q&A」76項目が懇切丁寧に公表されました。

今後、公表されたガイドラインと Q&A に沿って改革プランを策定する事になりますが、この改革プランは遅くとも 2008年 9月までに策定することが期待されています。各々の公立病院は医業収支比率・職員給与比率・病床利用率の必須3指標の目標数値達成に苦慮されています。

このガイドラインの目的とするところは「医療体制の確保と経営改善の推進」です。医師不足に始まる、「赤字経営」「診療科の休止・廃止」と進行して、「病院の閉鎖、地域医療の崩壊」という悪循環は絶対に阻止されなければなりません。

「これが出来ない」「あれもだめ」は取り止め、聖域に挑戦して医師確保に即効性があり現実的な収支改善の手法を考えて参りたいと思い、今回の企画となりました。重ねて民間病院に与える影響なども議論していただく予定です。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

参加希望の方は、平成 20年 6月 27日 (金) までに fax または e-mail で下記事務局へお申込み下さい。

日 時：平成 20年 7月 5日 (土) 14:00~17:00  
場 所：名古屋大学 豊田講堂 (名古屋市中種区不老町) 地下鉄名城線名古屋大学駅下車徒歩 5分  
テーマ：公立病院改革ガイドラインを考える

<基調講演> (各 30分)

- 「民間から見た公立病院の選択と集中について」  
順天堂大学 公衆衛生学 准教授 田城 孝雄 氏
- 「絵に描いた餅にならない改革プラン策定のために聖域に踏み込む改善事例 10」  
総務省 公立病院改革懇談会 座長 長 隆 氏
- 「公立病院改革について」  
総務省 自治財政局 官房審議官 (公営企業担当) 柴畑 潤 氏

<パネルディスカッション> …「選択と集中は愛知県民にメリットはあるか？」

- ・名古屋大学医学部附属病院 院長 松尾清一 氏
- ・愛知県健康福祉部 技監 吉田 京 氏
- ・東海市民病院 院長 千木良 晴ひこ 氏
- ・独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 理事長 栗谷義樹 氏

参加費：無 料

主 催：社団法人愛知県病院協会、社団法人愛知県医療法人協会、社団法人愛知県医師会  
全日本病院協会愛知県支部、日本病院会愛知県支部、日本医療法人協会愛知県支部  
名古屋大学医学部附属病院、全国自治体病院協議会愛知県支部、愛知県公立病院会

後 援：\*愛知県・\*中日新聞社・中部日本放送・株式会社じほう (\*の団体は申請中)

<公立病院改革を考えるセミナー参加申込書> 送り先 Fax **052-242-4353**

○受付しました

病院名・会社名				
所在地		Tel		
e-mail		fax		
	役職	氏名	役職	氏名
1			3	
2			4	

問合せ先：(社) 愛知県医療法人協会 事務局 担当：江端

Tel 052-242-4350 e-mail : kyokai@a-iho.or.jp

URL : <http://www.a-iho.or.jp/>